

FILE No. 2
政策経営部

ファイルは全22ファイルあり、**評価表の見方はFILE No. 1-1**にあります。
評価結果の一覧は、**FILE No. 1-1、1-2**の各課総括表をご覧ください。
ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

1 / 1

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
企画課	6		地方自治・分権の推進
	35		企画部一般管理(庶務事務)
	36		企画・調整
	37		行財政改革の推進
	38		「すぎなみの未来」絵画作品展(21世紀プロジェクト)
	47		杉並区21世紀ビジョン審議会運営
財政課	67		予算編成事務
	999		起債事務
IT推進課	70		ホームページの開設(維持管理)
	73		ネットワーク運用(ネットワーク用パソコン)
情報システム課	71		電子計算組織維持管理
	72		システム開発(介護保険事務処理システム)
職員課	14		人事事務・給与事務
	15		永年勤続者表彰等
	17		職員健康管理
	18		職員住宅管理
	19		職員会館維持管理
	20		杉並区従事職員への被服貸与
	21		杉並区職員互助会事業補助金
	22		防災宿舎(男子独身寮)の整備
職員研修所	16		職員研修

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		地方自治・分権の推進				整理番号	6		細番号	
所属部課名 政策経営部企画課		コード	100		連絡先電話番号	1416		昨年度整理番号	6	
係名 企画調整主査		上位施策名				NO				
予算事業名 自治振興		コード	1400		自治権の拡充と広域的な連携・協力				82	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		61 年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律							
	区内全域の区民		(3) 杉並区地方自治・分権推進本部設置要綱							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)					
	特別区の自治権拡充のために、区民の意識啓発、自治制度への理解の拡大を図っている。12年度は、「杉並の自治を考えるつどい」の開催や広報紙等を通じて、特別区制度の改革、地方自治分権改革の周知と、自治意識の高揚を図った。				(1) 杉並区地方自治・分権推進本部の開催回数					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)						
区民と区が役割と責任を分かち協働する自治のまちをつくるために、区民に最も身近な基礎的自治体としてより一層の自治権の拡充に取組み、財政自主権の確立したより自立した自治体をめざし、区民の自治意識と区政への関心を高める。				(1) (代)杉並の自治を考えるつどいの参加者数						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか				(2)						
区民の自治意識と区政への関心を高めることにより、より自立した自治体をめざし自治権拡充に取り組むことができると同時に、区民とのパートナーシップによる区政を進めることができる。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		回	4	4	4	3	6		
	活動指標(2)		回			1	1			
	成果指標(1)		人				480			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	6	294	903	861	1,000		
	職員数(正規・非常勤)		人	1.15	1.26	0.90	1.08	1.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	10,434	11,432	8,166	9,799	9,073		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	10,440	11,726	9,069	10,660	10,073		
	単位あたりコスト ÷		円	2,609,988	2,931,495	2,267,175	3,553,280	1,678,833		
	財源	受益者負担分		千円						
		国・都からの支出金		千円						
		その他特定財源		千円						
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0	
差引:一般財源 -		千円	10,440	11,726	9,069	10,660	10,073			
受益者負担比率 ÷		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		特別区は市と比べ自治権に制限があるが、長期間にわたる自治権拡充運動の取り組みの結果、成10年4月に地方自治法が改正され、特別区も基礎的自治体として明確に位置付けられた。また、平成12年4月に地方分権関係法律が施行され、機関委任事務の廃止等の改革が実施された。							
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		当区においても昭和45年に「自治権拡充杉並区民懇談会」が発足し、区・議会・区民が一体となって、自治権拡充のための運動に取り組んできた。自治権拡充や合併、区民の区政への参画、行政評価等への意見が寄せられている。							
	今後の予測		国においては、13年6月地方分権改革推進会議を設置し、より一層の地方分権の推進を図ることとされた。今後、こうした動きをみながら、他区とも連携し更なる自治権拡充、財政自主権の確立に取り組んでいく必要がある。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		企画部一般管理（庶務事務）				整理番号	35		細番号				
所属部課名		政策経営部企画課		コード	000100	連絡先電話番号	1415		昨年度整理番号	35			
係名				上位施策名					NO				
予算事業名		企画部一般管理		コード	05000		創造的な政策形成と行政改革の推進			77			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度						
	対象職員、組織（課）		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(1) 杉並区組織条例 (2) 杉並区職員の旅費に関する条例 (3)								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）					活動指標名（式）							
	事務事業・予算・各種調査等の部内調整事務 事務事業を執行していくために各職員が必要とする事務用 消耗品類、出張旅費、その他組織の維持運営 その他の連絡調整事務					(1) 企画部職員数 (2)							
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）					成果指標名（式）							
的確かつ迅速な政策形成・課題解決を図る。 庶務的経費を効率的に経理し、部内業務の効率的執行を図る。					(1) 予算執行率 (2)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
部内調整を通じて、主体的・積極的に政策形成・課題解決に取り組むことができる。 限られた経費を必要な部署・事業に効果的に配分し、円滑な業務の執行を支援する。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		年度					
指標	活動指標(1)		人	98	97	91	91	205					
	活動指標(2)		人										
	成果指標(1)		円	86.1	90.3	100	77.4	100					
	成果指標(2)		円										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,094	1,976	1,798	1,392	1,749					
	職員数(正規 非常勤)		人	1.46	1.61	1.43	1.71	1.50	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	13,247	14,608	12,974	15,515	13,610	13年度大規模な組織改正あり 活動指標のうち13年度計画欄数値は、区長室を除く政策経営部の職員数				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	15,341	16,584	14,772	16,907	15,359					
	単位あたりコスト ÷		円	156,537	170,964	162,334	185,789	74,920					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0			0		
差引：一般財源 -		千円	15,341	16,584	14,772	16,907	15,359						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成13年4月1日の組織改正で五部制がとられたことで、部内調整機能がより重視されてきている。 厳しい財政状況の中でマイナスシーリングを行い、効率的な執行に努めてきた。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		適正な予算執行が求められている。										
	今後の予測		組織改正の実効性を高めるため、今後も様々な権限が部に移譲される見込みであり、それにより部内調整事務も更なる増加が予想される。 パソコン一人一台体制の整備により、庁内LANを活用した各種通知・資料等のメール配信が可能となることで、事務の省力化が見込まれる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		企画・調整				整理番号	36		細番号		
所属部課名		政策経営部企画課		コード	100	連絡先電話番号	1414		昨年度整理番号	36	
係名				上位施策名				NO			
予算事業名		企画・調整		コード	5200	創造的な政策形成と行政改革の推進				77	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成	年度	(1) 杉並区組織条例				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区庁議等の設置及び運営に関する規則						
	組織(部・課)		(3) 杉並区事務事業進行管理規則								
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)					活動指標名(式)					
基本構想の実現のため、調査・研究及び調整を行う。区の意思決定のため区政運営会議・庁議を開催する。区長が指定した事業について、進行管理を行う(中央進行管理)。事務事業評価を実施する。					(1) 区政運営会議及び庁議開催回数						
意図(対象をどのような状態にしたいのか)					成果指標名(式)						
時代の変化に的確に対応し、計画的で効率的な行政運営を行う。					(1)						
					(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
時代の変化に的確に対応することによって、効果的な政策形成と効率的な行政運営を実現できる。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		回	44	41	41	50		122.0		
	活動指標(2)		件		1222	1056	1056		100.0		
	成果指標(1)										
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,674	13,203	19,184	17,682	9,395			
	職員数(正規 非常勤)		人	5.33	4.82	4.01	4.82	5.95	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	48,359	43,732	36,337	43,732	53,984			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	52,033	56,935	55,521	61,414	63,379			
	単位あたりコスト ÷		円	1,182,570	1,388,655	1,354,180	1,228,277				
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	52,033	56,935	55,521	61,414	63,379				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		トップマネジメント補佐機能を強化し、的確かつ迅速な意思決定を行うため、従来の区政運営会議・庁議等を廃止し、13年度から経営会議・政策調整会議を設置した。また、平成11年度から事務事業評価を実施している。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		12年度に新たな基本構想「21世紀ビジョン」を策定した。審議会メンバーや一般の区民から様々な意見が寄せられた。事務事業評価についても、区政モニターアンケートやモニター会議を実施し、区民意見の収集に努めた。								
	今後の予測		「21世紀ビジョン」の実現に向けて、変化する社会環境に迅速かつ的確に対応していく必要がある。行政評価については、現在開催している行政評価検討委員会の検討状況を踏まえて、より一層の充実を図る必要がある。また、区民に対してよりわかりやすい区政資料の提供をしていくことを検討していかなければならない。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		行財政改革の推進				整理番号	37		細番号		
所属部課名		政策経営部企画課		コード	000100	連絡先電話番号	1418		昨年度整理番号		
係名				上位施策名				NO			
予算事業名		企画・調整		コード	05200		創造的な政策形成と行政改革の推進		77		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		60 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区行政改革大綱(平成12年度)				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(2) 杉並区行財政再建緊急プラン(平成12年度)				
			事務事業				(3) スマートすぎなみ計画				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)						
行財政改革に関する全庁的な計画策定・進行管理を行う。また、行革の主要課題について、区としての必要な意思決定を行う。これらを区長を本部長とする「行財政改革推進本部」のもとで具体化し、行財政改革の推進を図る。				(1) 行革計画項目数							
				(2)							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)							
少数精鋭主義に基づく簡素で効率的な組織機構を確立し、効果的・効率的な行政運営を行う。				(1) 財政効果額							
				(2) 職員定数の削減数							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
21世紀ビジョンを実現するための諸施策を具体化する財源を生み出す。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		12年度			
指標	活動指標(1)		項目	89	89	74	74	123	74	100.0	
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		千円	1,280,000	1,700,000	8,534,000	8,318,000	2,915,000	7,600,000	97.5	
	成果指標(2)		人	70	113	50	108	70	50	216.0	
総事業費・コスト把握	事業費		千円		301	1,557	1,115	1,270	1,557	71.6	
	職員数(正規 非常勤)		人			1.30		1.56	0.80	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	0	11,795	14,154	7,258		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	0	301	13,352	15,269	8,528			
	単位あたりコスト ÷		円	0	3,382	180,431	206,336	69,337			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	0	301	13,352	15,269	8,528				
受益者負担比率 ÷		%		0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		長引く景気の低迷や恒久的減税の影響等により、区の財政状況はかつてなく厳しくなっている。このため、財政の健全化及び安定化が現時点での区の最大目標となっている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		税金の使い途などに対する区民の関心は以前に比べて一層高まり、その目も厳しくなっている。「税金の払いがい(Value For Money)」のある低コストでより質の高いサービスを提供できる効果的・効率的な行政運営が求められている。								
	今後の予測		区を取り巻く状況は日々刻々と変化していくため、行財政改革は不断に取り組みなければならない課題である。今後は、民間経営にならった成果重視・顧客志向の取り組みが一層必要になる。また、IT化に対応した電子区役所づくりも進めなければならない。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		「すぎなみの未来」絵画作品展(21世紀プロジェクト)				整理番号	38		細番号			
所属部課名		政策経営部企画課		コード	000100		連絡先電話番号	1415				
係名		上位施策名						NO				
予算事業名		企画・調整		コード	05200		区民と行政の協働		76			
事務事業の概要	事業開始年度		○昭和 ●平成		12年度		根拠法令等					
	事業終期		○無 ●有		平成 12年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		絵画作品応募資格者：区内小・中学校児童及び生徒							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		「すぎなみの未来」をテーマにした絵画を小中学生から募集し、優秀作品についてはセッション杉並展示室・区役所本庁ロビーにて展示する。 また、入賞作品の中から何点かを、杉並区21世紀ビジョン冊子の挿絵として掲載する。									
	活動指標名(式)		(1) 作品応募点数 (2) 絵画作品展(セッション杉並)来場者数									
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名(式) (1) (代)入賞作品数 (2) (代)杉並区21世紀ビジョン冊子挿絵掲載点数									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 本事業の実施により、小中学生のような若年層についても、杉並区に対してより一層誇りと愛着を感じるようになるとともに、「参画」や「協働」を掲げる21世紀ビジョンの実現へとつなげることができる。												
区分			単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
						計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		点			216	421					
	活動指標(2)		人			250	372					
	成果指標(1)		点			72	72					
	成果指標(2)		点			9	9					
総事業費・コスト把握	事業費		千円			186	144					
	職員数(正規・非常勤)		人			0.02	0.00	0.02	0.00		特記事項 単年度事業	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	181	181		0			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		0			
	総事業費 ++		千円	0	0	367	325		0			
	単位あたりコスト ÷		円			1,701	773					
	財源	受益者負担分		千円			0	0				
		国・都からの支出金		千円			0	0				
		その他特定財源		千円			0	0				
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0		0		
差引：一般財源 -		千円	0	0	367	325		0				
受益者負担比率 ÷		%			0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		単年度事業									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		子供たちにとって、作品を学校以外の場で評価され発表できることは、非常に励みになる。									
	今後の予測		単年度事業									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		杉並区21世紀ビジョン審議会運営				整理番号	47		細番号		
所属部課名		政策経営部企画課		コード		連絡先電話番号	1417		昨年度整理番号	37	
係名		上位施策名						NO			
予算事業名		杉並区21世紀ビジョン審議会運営		コード	5500		創造的な政策形成と行政改革の推進		77		
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		11年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成 12年度		(1) 杉並区21世紀ビジョン審議会条例				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区民及び事業者		(2) 杉並区21世紀ビジョン検討会議設置要綱				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		区長の諮問を受け、新しい基本構想について、区民意見の反映のためのフォーラム、アンケートなどを行いながら審議し、答申する。				(3)				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）						活動指標名(式)				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）						(1) 審議会開催回数(部会を含む)				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		杉並区のあるべき将来像、目標などを明らかにし、区民が主役となるまちづくりと自治の発展を目指す道しるべとなる21世紀ビジョンを策定する。				(2) 区民フォーラム開催回数					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						成果指標名(式)					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						(1) (代)区民フォーラム延べ参加者数					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）						(2)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 21世紀ビジョンを策定することにより、杉並区の目指すべき将来像が明らかになり、今後の的確な政策決定に貢献することになる。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		回	18	6	7					
	活動指標(2)		回	11	0	3					
	成果指標(1)		人	486	0	125					
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	6,129	13,258	9,187					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.69	0.60	0.72			特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	6,260	5,444	6,533	0		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	0	12,389	18,702	15,720	0			
	単位あたりコスト ÷		円		688,298	3,116,967	2,245,651				
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	0	12,389	18,702	15,720	0				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		事業開始は11年度からで、その間の変化はない。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		21世紀ビジョンを、審議会における審議と区民参加方式によって策定することについては、区民、議会からの期待は大きい。								
	今後の予測		12年8月の答申をもって、本審議会は終了した。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		予算編成事務				整理番号	67		細番号			
所属部課名		政策経営部 財政課		コード	000200		連絡先電話番号	1422		昨年度整理番号	58	
係名				財政主査		上位施策名				NO		
予算事業名				予算事務		コード	06200		財政の健全化と財政基盤の強化		78	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度							
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成	年度						
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業 (1) 地方自治法 第210条～第222条 (2) 地方財政法 第3条～第4条の2 (3) 杉並区予算事務規則							
	内部事務											
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名(式)									
歳出歳入予算の調製、配当、執行管理を行う。財政計画を作成する。		(1) (2)										
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名(式)										
各部局の主体性、自律性が一層発揮でき、事務事業評価の成果をより反映できるようにするために予算編成手法を改善する。		(1) (2)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 施策の重点化や、施策の再構築等を的確に予算に反映でき、区政運営のための財政基盤を強化できる。												
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画		実績		22年度	
指標	活動指標(1)											
	活動指標(2)											
	成果指標(1)											
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	4,746	4,139	4,776	4,468	5,998				
	職員数(正規 非常勤)		人	10.22	10.88	10.70	11.43	10.33		特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	92,726	98,714	97,081	103,704	93,724		活動を表す指標として財政状況を表す指標としては経常収支比率、人件費比率、公債費比率等があるが、予算編成事務事業に拠って成果(数値)が左右されるものでなく、財政活動総体の結果(決算)として現れるものである。		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	97,472	102,853	101,857	108,172	99,722				
	単位あたりコスト ÷		円									
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	97,472	102,853	101,857	108,172	99,722					
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		予算額による財政規模(全会計) 平成 年度 1,677億円、 年度 2,087億円、 年度 1,986億円、 年度 2,142億円、 年度 2,163億円、 年度 2,189億円、 年度 2,525億円、 年度(当初) 2,581億円									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		予算要望は各年、区民や団体から多数寄せられている。 要望は、主管課の見積りから予算査定までの各過程で、政策判断のもとに取り入れられている。									
	今後の予測		減税政策や低迷する景気状況により、財政収入の急速な回復は期待できない。一方で行政需要は多様化し、増大化しているため、逼迫した厳しい財政状況が引き続き見通しである。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		起債事務				整理番号	999		細番号		
所属部課名 政策経営部 財政課		コード	000200		連絡先電話番号	1422		昨年度整理番号	1025		
係名 財政主査		上位施策名						NO			
予算事業名 起債事務		コード	89200		財政の健全化と財政基盤の強化				78		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		地方債の引き受け機関（政府、市中銀行等）								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名(式)								
	地方債の発行、償還 地方債の発行手数料、元利金支払い手数料等の支出		(1) (2)								
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名(式)								
財政計画の基に、適切に地方債を発行するとともに、償還利息を最小の経費でまかなう。		(1) (2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 健全な財政運営が可能になる。											
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画	実績		年度	
指標	活動指標(1)										
	活動指標(2)										
	成果指標(1)										
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	11,401	12,458	10,868	8,117	51,449			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.80	0.80	0.80	0.63	0.60		特記事項 事業費は起債額や償還額に応じた既定の手数料であり、義務的な経費である。 政策的判断や財政状況により決定される起債額や地方債残高、公債費比率等の指標は、財政活動総体の結果として現れるものであり、起債事務に起因しない。	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,258	7,258	7,258	5,716	5,444			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	18,659	19,716	18,126	13,833	56,893			
	単位あたりコスト ÷		円								
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0		
差引：一般財源 -		千円	18,659	19,716	18,126	13,833	56,893				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区債発行額 H 年度 32億円、151億円、90億円、185億円、80億円、40億円、138億円 6年度からは、国の減税政策による減収対策として、減税補てん債の発行が続いている。 公債費比率 H 年度 3.1%、3.1%、8.3%、7.7%、8.2%、11.0%、9.6% 9年度までは、8%以内を維持してきたが、それ以降は財政の硬直化が進んでいる。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測		施設建設のための起債は今後も一定の規模が必要となるが、適切な公債費比率を維持できるよう、発行額を抑制する。国の減税政策等による減収対策としての減税補てん債の発行については、今後可能な限り圧縮していく。 制度改正により、償還方式の選択範囲が拡大する。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ホームページの開設（維持管理）				整理番号	70		細番号						
所属部課名		政策経営部IT推進課		コード	300		連絡先電話番号	1753		昨年度整理番号	61				
係名				上位施策名						地域と行政の情報化		NO			
予算事業名		情報公開・個人情報保護		コード	6600										
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 11 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業										
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 杉並区ホームページ運用委員会設置要綱										
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(2)										
					(3)										
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） ホームページを使い行政情報や地域社会情報を区民に提供するとともに、区民とのかけ橋として意見要望を受ける。				活動指標名(式) (1) ホームページ掲載件数 (2)										
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 区民がインターネットを通じ、適時適切に区政情報を活用できるようにし、区民との情報の共有化に寄与する。				成果指標名(式) (1) 区民からのアクセス件数 (2)											
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区政への区民の参加を推進する。															
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
							計画	実績			年度				
指標	活動指標(1)		件数	13		13		17	22						
	活動指標(2)														
	成果指標(1)		件数	31418		180048									
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	39		18,292		8,861		10,280		16,143			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.00	0.00	0.90	1.20	2.00	0.00	2.00	0.00	3.00	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0		8,166		18,146		18,146		27,219		
		非常勤職員分		千円	0		3,527		0		0		0		
	総事業費 + +		千円	39		29,985		27,007		28,426		43,362			
	単位あたりコスト ÷		円			2,306,500		2,077,462		1,672,118		1,971,000			
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都からの支出金		千円											
		その他特定財源		千円											
		特定財源計 + +		千円	0		0		0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	39		29,985		27,007		28,426		43,362				
受益者負担比率 ÷		%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		前年までの13のコンテンツに、区議会・アニメの社・ワーキンフォーメーションを新たに追加し、選挙速報についてはその都度掲載できるようにしている。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		前年度以上に内容の充実を求められている。特に、地図については最新の情報で提供できるようとの要望がある。また、新聞報道やテレビ報道されたものについては、即座にその詳しい情報をホームページに掲載できるようにとの要望もある。												
	今後の予測		区民参加の推進ということから、区の計画等に対する意見等を掲示板形式に双方向で表示できるようなシステムを組む必要がある。また、区民へのアンケート等随時にできるシステムも必要である。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ネットワーク運用（ネットワーク用パソコン）				整理番号	73		細番号																																																																																																																																																									
所属部課名		IT推進課		コード	400		連絡先電話番号	1754																																																																																																																																																										
係名						上位施策名	NO																																																																																																																																																											
予算事業名		電子計算組織運用		コード	6800		地域と行政の情報化																																																																																																																																																											
事務事業の概要	事業開始年度		○昭和 ●平成		12年度		根拠法令等																																																																																																																																																											
	事業終期		○無 ●有		平成 12年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業																																																																																																																																																											
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(1) 杉並区個人情報保護条例 (2) 杉並区電子計算組織の管理運営に関する規則 (3) インターネットワーク利用基準及び小規模ネットワーク構築基準																																																																																																																																																													
	区職員																																																																																																																																																																	
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		インターネットを業務活用に供するため共用パソコンを設置し、情報収集・発信の習得と施策決定のスピード化を図る。また、庁内LANに接続されていないパソコン（私有利用を含む）を課単位で情報共有するためネットワークサーバを設置し、業務の効率化・省力化を図る。																																																																																																																																																															
活動指標名(式)		(1) インターネットワーク用パソコンの設置台数 (2) 小規模ネットワーク用サーバ(パソコン)の設置台数																																																																																																																																																																
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		インターネットや小規模ネットワークの利活用を实践することで情報の運用連鎖（生産・収集・整理・加工・共有・発信・統合）の体系を構築し、これからの行政の情報化を推進する。																																																																																																																																																																
成果指標名(式)		(1) インターネットワークによる情報共有を实践したセクション数（メールアドレス設定数） (2)																																																																																																																																																																
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 必要情報の処理や共有の实践・検証が図られることで、行政の情報化が進んでいく。																																																																																																																																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">10年度実績</th> <th rowspan="2">11年度実績</th> <th colspan="2">12年度</th> <th rowspan="2">13年度計画</th> <th colspan="2">目標値</th> <th rowspan="2">目標値に対する12年度の達成率%</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>年度</th> <th>年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">指標</td> <td>活動指標(1)</td> <td>台数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>20</td> <td>19</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>活動指標(2)</td> <td>台数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>15</td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標(1)</td> <td>課</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>20</td> <td>43</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標(2)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">総事業費・コスト把握</td> <td>事業費</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td>13,140</td> <td>11,190</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>職員数(正規 非常勤)</td> <td>人</td> <td></td> <td></td> <td>3.00</td> <td>3.20</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="10" style="vertical-align: top;"> 特記事項 12年度分の研修は、職員が実施 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">人件費</td> <td>職員分(超勤分含む)</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>27,219</td> <td>29,034</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>非常勤職員分</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>総事業費 ++</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>40,359</td> <td>40,224</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単位あたりコスト ÷</td> <td>円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2,017,950</td> <td>2,117,032</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源</td> <td>受益者負担分</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>国・都からの支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定財源計 ++</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>差引:一般財源 -</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>40,359</td> <td>40,224</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>受益者負担比率 ÷</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	計画	実績	年度	年度	指標	活動指標(1)	台数	0	0	20	19				活動指標(2)	台数	0	0	15	10				成果指標(1)	課	0	0	20	43				成果指標(2)									総事業費・コスト把握	事業費	千円			13,140	11,190				職員数(正規 非常勤)	人			3.00	3.20			特記事項 12年度分の研修は、職員が実施	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	27,219	29,034	0		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		総事業費 ++	千円	0	0	40,359	40,224	0		単位あたりコスト ÷	円	0	0	2,017,950	2,117,032	0		財源	受益者負担分	千円							国・都からの支出金	千円							その他特定財源	千円							特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0		差引:一般財源 -	千円	0	0	40,359	40,224	0		受益者負担比率 ÷	%							
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%																																																																																																																																																									
				計画	実績		年度	年度																																																																																																																																																										
指標	活動指標(1)	台数	0	0	20	19																																																																																																																																																												
	活動指標(2)	台数	0	0	15	10																																																																																																																																																												
	成果指標(1)	課	0	0	20	43																																																																																																																																																												
	成果指標(2)																																																																																																																																																																	
総事業費・コスト把握	事業費	千円			13,140	11,190																																																																																																																																																												
	職員数(正規 非常勤)	人			3.00	3.20			特記事項 12年度分の研修は、職員が実施																																																																																																																																																									
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	0	27,219	29,034	0																																																																																																																																																										
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0																																																																																																																																																										
	総事業費 ++	千円	0	0	40,359	40,224	0																																																																																																																																																											
	単位あたりコスト ÷	円	0	0	2,017,950	2,117,032	0																																																																																																																																																											
	財源	受益者負担分	千円																																																																																																																																																															
		国・都からの支出金	千円																																																																																																																																																															
		その他特定財源	千円																																																																																																																																																															
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0																																																																																																																																																										
差引:一般財源 -	千円	0	0	40,359	40,224	0																																																																																																																																																												
受益者負担比率 ÷	%																																																																																																																																																																	
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		情報に係る環境の変化は急激であり、行政情報化を進めるうえで必要なネットワーク運用の实践を進めるため、本年度は平成10・11年度のグループウェア活用用パソコン設置事業を、インターネット活用パソコン及び小規模ネットワーク活用サーバの設置事業に切り替えた。																																																																																																																																																															
	事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）																																																																																																																																																																	
	今後の予測		インターネットやiモードの急激な普及もあり、高度情報処理技術や通信技術を生かした情報運用が、区民、国からも求められており、いわゆる「電子区役所」の構築が必須となる。																																																																																																																																																															

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		電子計算組織維持管理				整理番号	71		細番号			
所属部課名		政策経営部 情報システム課		コード	700	連絡先電話番号	内戦 1703	昨年度整理番号	62			
係名		上位施策名						NO				
予算事業名		電子計算組織運営		コード	6800	地域と行政の情報化			81			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		41 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区個人情報保護条例					
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		杉並区が所有する電子計算機及びその関連機器		(2) 杉並区電子計算組織の管理運営に関する規則					
							(3) 杉並区電子計算組織管理運営要綱					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		杉並区が実施する各種事務事業を効率的に行うため、電子計算機及びその関連機器を設置し、有効活用を図るとともに、機器の維持管理を行う。				活動指標名(式)					
						(1) 電子計算機総使用時間						
						(2) 電子計算組織システム数						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		電子計算機及びその関連機器（パソコンを含む。）を活用して、事務事業の効率的執行を確保する。				成果指標名(式)						
						(1) 端末装置使用状況						
						(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 電子計算機の活用により各種事務事業を効率的に実施することで、正確性、迅速性が高まるとともに区民サービスの向上に寄与している。												
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
							計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		時間	30,411	34,374		38,850					
	活動指標(2)		数	30	32		32					
	成果指標(1)		回	21,291,500	18,267,557		21,221,609					
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,269,314	1,397,742	1,188,640	1,191,282	1,207,755				
	職員数(正規 非常勤)		人	36.42 0.00	34.27 0.00	29.67 0.00	33.03 0.00	29.00 0.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	330,439	310,932	269,196	299,681	263,117				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	1,599,753	1,708,674	1,457,836	1,490,963	1,470,872				
	単位あたりコスト ÷		円	52,604	49,708		38,377					
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	1,599,753	1,708,674	1,457,836	1,490,963	1,470,872					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開始当初は電子計算機による大規模、大量一括処理が電算処理の主流であったが、ネットワーク化の拡大やパソコンの普及に伴い、電算処理形態はオンライン化や、パソコンを使用した事務処理に移行しつつあり、その比重は年々高まっている。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)											
	今後の予測		IT革命の進展により、事務事業の執行は即応性や効率性が求められる。これに伴って、電算処理の形態も、大型電子計算機によるものに加え、パソコン、クライアント・サーバーシステムなど小型で機動性の高いシステムの導入が拡大していく。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		システム開発（介護保険事務処理システム）				整理番号	72		細番号						
所属部課名		政策経営部 情報システム課		コード	700		連絡先電話番号	内線1703		昨年度整理番号	63				
係名				上位施策名						NO					
予算事業名				電子計算組織運営		コード	6800		介護保険サービスの基盤整備			32			
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 10 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業										
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 13 年度				(1) 杉並区電子計算組織の管理運営に関する規則										
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 厚生労働省提示の介護保険制度事務処理仕様の対象者				(2) 杉並区電子計算組織管理運営要綱										
					(3)										
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 介護保険事務を効率的に執行するためのシステムを構築するにあたり、短期間に開発を進める必要があることから、委託により開発を行う。				活動指標名(式) (1) システムの開発時間数 (2) システムの開発規模(サブシステム数)										
意図（対象をどのような状態にしたいのか） 介護保険制度の事務処理システムが厚生労働省の仕様にもとづき、計画的に正確に開発される。				成果指標名(式) (1) (2)											
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 電算システムを導入することで介護保険事務が効率的に執行できる。															
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
							計画		実績		13年度				
指標	活動指標(1)		時間	9,409		10,484		4,641		4,623		8,972			
	活動指標(2)		数	2		3		1		0.4		0.6	6	90.0	
	成果指標(1)														
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	62,925		70,114		31,039		30,915		60,000			
	職員数(正規・非常勤)		人	3.15	0.00	4.38	0.00	3.33	0.00	3.44	0.00	3.00	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	28,580		39,740		30,213		31,211		27,219			
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0			
	総事業費 ++		千円	91,505		109,854		61,252		62,126		87,219			
	単位あたりコスト ÷		円	9,725		10,478		13,198		13,438		9,721			
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都からの支出金		千円	38,125		2,500		30,000		0		30,000		
		その他特定財源		千円	0		0		0		0				
		特定財源計 ++		千円	38,125		2,500		30,000		0		30,000		
差引:一般財源 -		千円	53,380		107,354		31,252		62,126		57,219				
受益者負担比率 ÷		%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		厚生労働省が示す仕様に変更、追加、遅延があったため、システムの機能、範囲等の確定に時間を要し、システム開発の一部が平成13年度に持ち越すこととなった。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)														
	今後の予測		当初から介護保険制度の見直しが予定されていることや、区介護保険事業計画の改定等に伴ってシステム修正(開発)が必要になる。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		人事事務・給与事務				整理番号	14		細番号				
所属部課名		政策経営部職員課		コード	1001	連絡先電話番号	1514		昨年度整理番号	14			
係名		人事係			上位施策名				NO				
予算事業名		人事・給与事務		コード	1800		効率的で効果的な組織・体制づくり			80			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		22年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 地方公務員法 (2) 杉並区職員定数条例 (3) 杉並区職員の給与に関する条例						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		職員、採用選考受験者								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		職員の適正配置、優秀な人材の確保、適正な給与の支給				活動指標名(式) (1) 職員数(特別職5名を除く) (2)						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		適正な職員の配置を行い、職員が職務に専念し、執務が円滑かつ効率的に執行される。				成果指標名(式) (1) 職員削減数 (2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 質の高い区民サービスの提供につながる。 職員人件費の抑制につながる。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		22年度					
指標	活動指標(1)		人	4,439	4,425	4,722	4,716	4,608	3,716				
	活動指標(2)												
	成果指標(1)		人	3	14	50	56	70	1000	(注1)			
	成果指標(2)							実績108人	13~22年度				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	35,858	107,209	69,514	62,766	69,368					
	職員数(正規 非常勤)		人	21.47	25.44	25.04	25.04	25.87	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	194,797	230,817	227,188	227,188	234,719	11年度実績107,209千円には、システム導入・維持管理費53,975千円を含む。 13~22年度の目標値はスマートすぎなみ計画による1000人の削減目標 (注1)12年度は計画目標の112%				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	230,655	338,026	296,702	289,954	304,087					
	単位あたりコスト ÷		円	51,961	76,390	62,834	61,483	65,991					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0			0		
差引:一般財源 -		千円	230,655	338,026	296,702	289,954	304,087						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		人事給与システムの導入により、人事記録のカードへの記載等反復事務がシステム化され、効率的な処理が可能となった。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)												
	今後の予測		職員採用選考受験者の増加 職員数(新規採用)の抑制、定数の削減(平成13年度~15年度で各年度70名減) スマートすぎなみ計画										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		永年勤続者表彰等				整理番号	15		細番号		
所属部課名		政策経営部職員課		コード	1001	連絡先電話番号	1514		昨年度整理番号	15	
係名		人事係		上位施策名					NO		
予算事業名		人事・給与事務		コード	1800	効率的で効果的な組織・体制づくり					80
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		50 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 永年勤続者感謝要綱				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		永年勤続(20年・30年)職員 定年・勤奨退職予定職員		(2)				
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		永年勤続職員への表彰、記念品の贈呈 定年・勤奨退職予定職員への退職手続きに関する説明会の開催				(3)				
	活動指標名(式)						(1) 永年勤続(20年・30年)職員				
	成果指標名(式)						(2) 定年・勤奨退職予定職員				
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		永年勤続職員に対し、感謝の意を表し士気の高揚を図る。 退職時の諸手続きについて、理解を深めてもらう。				(1)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか						(2)					
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	人	231	270	254	254	280				
	活動指標(2)	人	60	92	106	116	130				
	成果指標(1)										
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	5,928	4,648	3,415	3,479	4,545				
	職員数(正規・非常勤)	人	0.41	0.41	0.40	0.40	0.34	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,720	3,720	3,629	3,629	3,085			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++	千円	9,648	8,368	7,044	7,108	7,630				
	単位あたりコスト ÷	円	41,766	30,992	27,733	27,985	27,249				
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都からの支出金	千円								
		その他特定財源	千円								
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -	千円	9,648	8,368	7,044	7,108	7,630					
受益者負担比率 ÷	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	過去5年の推移 (永年勤続)8年度:148人 9年度:191人 10年度:231人 11年度:270人 12年度:254人 (定年・勤奨退職者)8年度:100人 9年度:83人 10年度:60人 11年度:92人 12年度:116人									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測	平成18年度以降、定年退職者の増加が見込まれる。 平成13年度については勤奨退職の特例措置により、対象年齢を45歳に引き下げた。(単年度要綱)									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		職員健康管理				整理番号	17		細番号				
所属部課名		政策経営部職員課		コード	1007	連絡先電話番号	1526		昨年度整理番号	17			
係名		福利係		上位施策名				NO					
予算事業名		職員健康管理		コード	2200	効率的で効果的な組織・体制づくり				80			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		50 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 労働安全衛生法第64条～71条						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区職員健康管理規則								
	杉並区職員		杉並区非常勤職員		(3) 杉並区非常勤職員福利厚生実施要綱								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		職員健康診断を検査機関に委託し実施する。健診結果に応じて、生活習慣等に関する保健指導を実施する。				活動指標名(式)						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		健診を通じて疾病を未病のうちに早期発見することにより、職員自身が健康管理を図るための一助とする。また、こころとからだの健康相談室の利用や健康講演会を通じて、健康に関する意識を高め健康の増進を図る。				成果指標名(式)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		職員が心身ともに健康な状態で職務を執行することにより、公務能率の向上を図る。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
指標	活動指標(1)	人	2,974	3,077	4,059	3,621	3,641						
	活動指標(2)	人	1,004	941	1,093	958	969						
	成果指標(1)	%	80	83	80	88	88						
	成果指標(2)	%	34	31	27	26	27						
総事業費・コスト把握	事業費		千円	99,391	98,105	102,792	95,804	96,560					
	職員数(正規・非常勤)		人	1.35	1.44	1.44	1.44	1.20	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	12,249	13,065	13,065	13,065	10,888	平成12年度より、清掃派遣職員分が追加。 平成13年度、清掃派遣職員分(419人、9,707千円)				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++		千円	111,640	111,170	115,857	108,869	107,448					
	単位あたりコスト ÷		円	37,539	36,129	28,543	30,066	29,510					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0			0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			0		
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0			0		
差引:一般財源 -		千円	111,640	111,170	115,857	108,869	107,448						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		職員一般健康診断の受診率は、年々向上している。労働安全衛生法の改正に伴い、健康診断の検査項目の充実及び整理がされてきた。近年、健診受診後における保健指導の強化がより重要視されてきている。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		職員一般健康診断の受診状況、長期病気休暇取得者の状況										
	今後の予測		職員の高齢化や生活習慣病の増加などの社会環境変化に伴い、職員の健康に対する意識が向上し、受診者数の増加が見込まれる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		職員住宅管理			整理番号	18	細番号				
所属部課名		政策経営部職員課		コード	001007	連絡先電話番号	内線1523	昨年度整理番号	18		
係名		福利係			上位施策名			NO			
予算事業名		職員住宅管理		コード	02400	効率的で効果的な組織・体制づくり			80		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		37年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 地方公務員法第42条				
	対象職員		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他					(2) 杉並区職員住宅規則			
									(3)		
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）					活動指標名(式)					
職員住宅（家族住宅1ヶ所・全29室、独身寮3ヶ所・全48室）の入居者募集、修繕及び保守委託。					(1) 入居室数						
					(2)						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）					成果指標名(式)						
住宅に困窮している職員に住居を提供し、建物の維持管理に努める。					(1) 入居率(入居室数÷居室数)						
					(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
住宅に困窮している職員にとって、安心して働ける環境づくりと、優秀な人材確保に貢献している。											

区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値 15年度	目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標(1)	室	69	68	96	71	81	84		
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	%	71	70	100	74	100	100		
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	27,056	13,322	18,230	17,717	15,560			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.27 0.00	0.27 0.00	0.27 0.00	0.27 0.00	0.18 0.00	特記事項 目標値の入居室数は、12年度末の和泉男子独身寮の廃止、13年度末に防災宿舍(男子独身寮)が竣工することによる和田男子独身寮の廃止、及び借上げアパートの契約解除後の職員住宅全室数。		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,450	2,450	2,450	2,450		1,633	
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		0	
	総事業費 ++	千円	29,506	15,772	20,680	20,167	17,193			
	単位あたりコスト ÷	円	427,619	231,937	215,414	284,038	212,261			
	財源	受益者負担分	千円	15,120	15,215	18,451	17,423		21,236	
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0		0	
		その他特定財源	千円	0	0	0	0		0	
		特定財源計 ++	千円	15,120	15,215	18,451	17,423		21,236	
差引:一般財源 -	千円	14,386	557	2,229	2,744	-4,043				
受益者負担比率 ÷	%	51.2	96.5	89.2	86.4	123.5				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	給排水設備の破損や建具類の歪み等、老朽化によるメンテナンス経費の増大や狭小設備の不足による入居者の減少が顕著になってきている。また、独身寮については、当初目的であった人材確保から、現在の採用状況の変化により、その性格が変化してきている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)									
	今後の予測	老朽化が進むにつれ、建物の維持が困難になると併せて、安全性が問題になってくる。久我山寮については、共同浴室、共同トイレという時代にそぐわない施設のため、今後益々の寮離れが考えられる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		職員会館維持管理			整理番号	19	細番号			
所属部課名		政策経営部職員課		コード	001007	連絡先電話番号	内線1523	昨年度整理番号	19	
係名		福利係			上位施策名			NO		
予算事業名		職員被服貸与等		コード	02600	効率的で効果的な組織・体制づくり		80		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		33年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方公務員法第42条			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		職員会館及び職員厚生室			(2) 労働安全衛生法第23条		
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		職員会館及び職員厚生室の維持管理。			活動指標名(式)				
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		事業主が講ずるべき休養場所の整備をし、職員の相互親睦の場として、職員間の活発な交流を図る。			成果指標名(式)				
					(1) 利用率					
					(2)					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
福利厚生を進めることにより、職員が健康的に生き生きと働くことができる。										

区分	単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	年度			
指標	活動指標(1)	日	2,163	1315	1540	1333	1690						
	活動指標(2)												
	成果指標(1)	%		78	91	87	100						
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費	千円	14,015	27,573	6,640	5,922	6,382						
	職員数(正規 非常勤)	人	0.36 0.00	0.33 0.00	0.33 0.00	0.33 0.00	0.18 0.00	特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,266	2,994	2,994	2,994	1,633					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +	千円	17,281	30,567	9,634	8,916	8,015						
	単位あたりコスト ÷	円	7,989	23,245	6,256	6,689	4,743						
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0					
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0					
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0					
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0					
差引:一般財源 -		千円	17,281	30,567	9,634	8,916	8,015						
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	職員の相互親睦を目的とした施設であったが、現在は職員会館、職員厚生室ともに会議としての利用が多くなってきている。また、庁舎の面積不足から倉庫としての行政使用が増加している。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	職員会館は常駐で管理する者がいない施設のため、自動車及び自転車の無断駐車に対する苦情がある。											
	今後の予測	現在と変わらず、勉強会、職員サークル及び職員団体の会議としての利用が続く。また、職員会館については、老朽化が進み管理人室を含めた建物のメンテナンス費用が年々増加すると思われる。特に給排水設備は老朽化による腐食等が顕著であり、汚水漏れが頻繁に発生する。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		杉並区従事職員への被服貸与					整理番号	20		細番号								
所属部課名		政策経営部職員課		コード	001007		連絡先電話番号	1524		昨年度整理番号	20							
係名				福利係				上位施策名			NO							
予算事業名				職員被服貸与等		コード	02600		効率的で効果的な組織・体制づくり			80						
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		37 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方公務員法第42条											
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		職務執行上、被服の貸与が必要な職員（非常勤職員を含む）		(2) 杉並区職員被服貸与規程											
							(3) 杉並区非常勤職員福利厚生実施要綱											
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		職務内容に見合った被服を、貸与期間・数量を規定し、貸与を行う。				活動指標名(式)						(1) 貸与数					
												(2)						
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		職務内容に見合った被服を貸与することにより、仕事をやりやすくし、また職場での安全を向上させる。				成果指標名(式)						(1)						
												(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												各職員の職務執行の能率と安全性を向上させている。						
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度計画		12年度実績		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
													年度					
指標	活動指標(1)		点	1687		4416		9380		7884		6592						
	活動指標(2)																	
	成果指標(1)		点	1687		4416		9380		7884		6592						
	成果指標(2)																	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	6,855		17,665		51,052		36,156		41,141						
	職員数(正規 非常勤)		人	0.36	0.00	0.33	0.00	0.33	0.00	0.33	0.00	0.37	0.00	特記事項 平成13年度事業費には、清掃派遣職員分被服貸与の執行委任額1580万円を含む。				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,266		2,994		2,994		2,994		0						
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0						
	総事業費 + +		千円	10,121		20,659		54,046		39,150		41,141						
	単位あたりコスト ÷		円	6,000		4,678		5,762		4,966		6,241						
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0		0					
		国・都からの支出金		千円	0		0		0		0		0					
		その他特定財源		千円	0		0		0		0		0					
		特定財源計 + +		千円	0		0		0		0		0					
差引:一般財源 -		千円	10,121		20,659		54,046		39,150		41,141							
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		時代の流れに比例し着用しない被服が増加し、また各品目の単価が向上したため、平成12年度より貸与基準の見直しを実施した。 平成12年4月より清掃事業が移管されたため、清掃派遣職員分の被服を貸与することとなった。															
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		着用されていない被服について、貸与停止を求める意見があったが、貸与基準の見直しにより貸与品目の削減等を実施したところである。															
	今後の予測		杉並区におけるISO14001の取得に伴い、貸与品のグリーン購入、使用済み貸与品のリサイクルを推進していく必要がある。 また、スマート杉並計画等により被服貸与と該当職場の業務内容に変更があった場合には、それに合わせて貸与品の見直しを行う必要がある。															

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		杉並区職員互助会事業補助金				整理番号	21		細番号						
所属部課名		政策経営部職員課		コード	001007		連絡先電話番号	1522		昨年度整理番号	21				
係名				福利係				上位施策名			NO				
予算事業名				共済組合等分担金及び補助金				コード	02800		効率的で効果的な組織・体制づくり			80	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		38年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 地方公務員法第42条						
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		職員全員が加入する福利厚生団体		(2) 杉並区職員互助会に関する条例						
									(3) 杉並職員互助会補助金交付要綱						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				杉並区職員互助会の事業（指定旅館事業、自己啓発事業及び文化活動等）運営に対し、補助金を交付する。				活動指標名(式)				(1) 会員数		
												(2) 実施事業数			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				地方公務員法第42条に基づく。（参考：地方公務員法第42条「地方公共団体は、職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画を樹立し、これを実施しなければならない」）				成果指標名(式)				(1)			
												(2)			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか															
現行の運営補助により、職員互助会の事業が円滑に執行され、職員の福利厚生の充実及び文化向上を図ることができ、職員の職務に対する意欲の向上と自己啓発を高めている。															
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度		目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
							計画	実績	計画	年度					
指標	活動指標(1)		人	4420	4685	4670	4653	4575							
	活動指標(2)		件	15	14	13	13	13							
	成果指標(1)		人	4420	4685	4670	4653	4575							
	成果指標(2)		件	15	14	13	13	13							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	64,787	65,353	68,700	68,700	66,523							
	職員数(正規・非常勤)		人	5.05	0.00	5.64	0.00	5.64	0.00	2.48	0.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	45,819	51,172	51,172	51,172	22,501							
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0							
	総事業費 ++		千円	110,606	116,525	119,872	119,872	89,024							
	単位あたりコスト ÷		円	25,024	24,872	25,668	25,762	19,459							
	財源	受益者負担分		千円	65,495	65,288	66,797	66,465	66,636						
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0						
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0						
		特定財源計 ++		千円	65,495	65,288	66,797	66,465	66,636						
差引：一般財源 -		千円	45,111	51,237	53,075	53,407	22,388								
受益者負担比率 ÷		%	59.2	56.0	55.7	55.4	74.9								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		職員の福利厚生に対するニーズが多様化している。												
	事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）		事業運営資金として区から補助金が支出されていることから、区民の理解を得られる事業の展開が望まれる。												
	今後の予測		職員数の減少に伴うスケールメリットの縮小が予測され、福利厚生事業のあり方や効率的な互助会運営が迫られている。また、派遣法の改正による公益法人への派遣職員に対する福利厚生事業のかかわりについて、互助会の新たな役割が必要となり、補助金の増が予測される。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		防災宿舍（男子独身寮）の整備				整理番号	22		細番号			
所属部課名		政策経営部職員課		コード	001007	連絡先電話番号	内線1523		昨年度整理番号	22		
係名		福利係			上位施策名				NO			
予算事業名		防災宿舍（男子独身寮）の整備		コード	03001	効率的で効果的な組織・体制づくり			80			
事務事業の概要	事業開始年度		○昭和 ●平成		10年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期		○無 ●有		平成 13年度		(1) 地方公務員法第42条					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)							
	独身男性職員		(3)									
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		活動指標名(式)									
平成10年度から計画に入り、平成13年3月から建設工事を開始した。なお、竣工は平成14年2月15日の予定である。		(1) 防災宿舍(男子独身寮)の建設										
		(2)										
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		成果指標名(式)										
災害発生時の初動要員確保と住居に困窮する職員に良質な住居の提供が可能になる。		(1)										
		(2)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
区役所から徒歩圏内の立地条件のため、災害時迅速に人的確保ができ、併せて優秀な人材確保にもつながる。												
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%			
				計画	実績		13年度	年度				
指標	活動指標(1)	%	1	3	40	38	58	100	38.0			
	活動指標(2)											
	成果指標(1)											
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	3,109	7,044	94,588	92,024	141,287					
	職員数(正規 非常勤)	人	0.27	0.00	0.17	0.00	0.17	0.00	0.18	0.00	特記事項 活動(成果)指標の数値は、平成10年度から平成13年度までの総事業費からみた割合。	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,450	1,542	1,542	1,542	1,633				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++	千円	5,559	8,586	96,130	93,566	142,920					
	単位あたりコスト ÷	円	5,558,710	2,862,137	2,403,260	2,462,274	2,464,140					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0				
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0				
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0				
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	5,559	8,586	96,130	93,566	142,920					
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	管理人用居室(1室)の間取りを広げるため、独身男性用居室数を1室減らし19室にした。また、建設地が区有地でないため、工事期間中賃借料を支払っている。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	防犯上、建設用地北側通路部分に公道と同程度の街灯を設置して欲しいとの要望があった。										
	今後の予測	堀ノ内住宅と同様に、他の区施設と併設ではないため、建物本体のメンテナンスが課題となる。また、立地環境が住宅密集地域のため、ゴミの出し方、違法駐車また風紀上近隣の方に迷惑がかからないよう入居者への指導を徹底する必要がある。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		職員研修			整理番号	16		細番号		
所属部課名		政策経営部職員研修所		コード	1301		連絡先電話番号	4013		
係名		研修係		上位施策名				NO		
予算事業名		職員研修		コード	2000		効率的で効果的な組織・体制づくり		80	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		41 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方公務員法第39条 (2) 特別区職員研修規則 (3) 杉並区職員研修要綱			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区職員及び都からの清掃事業派遣職員					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		杉並区独自の研修の実施、特別区職員研修所で実施する23区共同研修及び第四ブロック研修（杉並、中野、豊島、練馬、板橋の5区で共同実施）への派遣、自己啓発及び職場研修への支援等				活動指標名(式) (1) 研修修了者数 (2) 研修実施回数			
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		区民全体の奉仕者としての人格と教養が備わるとともに、職務遂行上必要な能力の向上と公務員たる資質が身に付く。				成果指標名(式) (1) (代)研修受講率[研修延修了者数/研修対象職員数] (2)			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区民全体の奉仕者としての人格と教養を備えさせ、職員の職務遂行能力の向上を図ることにより、公務員としてのプロ意識を醸成し、事務を効率的に進め、コスト削減が実現できるとともに、より質の高いサービスを区民に提供することができる。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		人	3,130	2,953	3,162	3,062	3,262		
	活動指標(2)		回	340	349	365	413	400		
	成果指標(1)		%	70	67	67	65	71		
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	25,018	19,885	26,412	17,287	23,935		
	職員数(正規 非常勤)		人	8.37	8.34	8.37	8.27	8.42	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	75,941	75,669	75,941	75,034	76,395		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +		千円	100,959	95,554	102,353	92,321	100,330		
	単位あたりコスト ÷		円	32,255	32,358	32,370	30,150	30,757		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0	
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0	
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0	
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0	
差引:一般財源 -		千円	100,959	95,554	102,353	92,321	100,330			
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		研修対象職員数 昭和41年4月1日現在 2,165人 平成13年4月1日現在 4,613人							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		接遇向上を求める苦情・要望がある。							
	今後の予測		社会・経済・行政環境の変化に的確に対応し、職員自らが判断し、能動的に行動できるプロ意識を持った職員を、より効果的に育成するための研修が求められている。							